



HAL®腰タイゾ  
導入ユーザー全国研修大会  
第3回好事例大賞 入賞作品集



2020年3月13日 初版 第1刷 発行  
2020年4月 3日 第2版第1刷 発行

発行者：CYBERDYNE株式会社  
茨城県つくば市学園南二丁目2番地1  
<https://www.cyberdyne.jp>  
<https://www.hal-care-support.jp>  
編集：HAL®腰タイゾ導入ユーザー全国研修大会事務局

# 福祉の プロになる。 EDOSEN

学校法人 江戸川学園  
江戸川学園おおたかの森専門学校

## 介護福祉士養成施設 におけるHAL®の導入

2020年3月13日

1

### 江戸川学園おおたかの森専門学校 (通称 EDOSEN)

※2017年度までは江戸川大学総合福祉専門学校

校長: 広岡 勲  
所在地: 千葉県流山市駒木474 (江戸川大学と同じ駒木キャンパス)  
創立: 1981年4月(2020年度に創立40周年を迎えます)  
学科: 介護福祉学科  
こども福祉学科  
心身・社会福祉学科  
スポーツトレーナー学科  
社会福祉士養成学科(通信)  
学生数: 292名(2019年5月1日現在)  
※通称を除く  
教員数: 21名(専任のみ)  
職員数: 15名

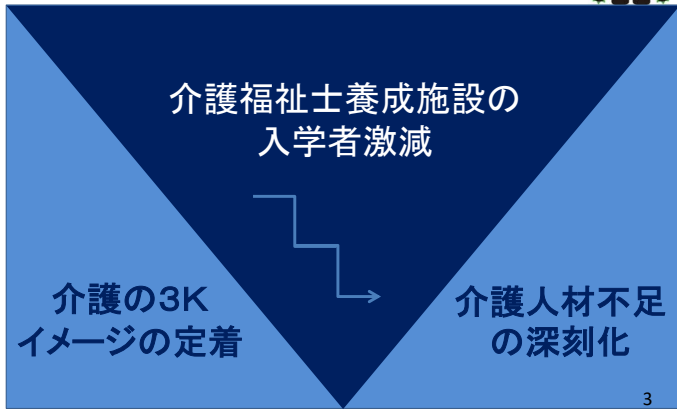
スローガン: 福祉のプロになる。

※学校法人江戸川学園には本校以外に以下の学校があります。  
- 江戸川大学  
- 江戸川女子中・高  
- 江戸川学園取手小・中・高



2

## HAL® 導入当時の状況 (2017年5月導入)



3

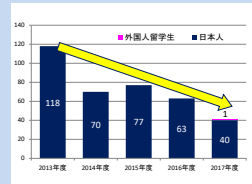
2017年5月に介護福祉学科にHALを導入。

その当時の本校を取り巻く環境は

- ①介護の3Kイメージの定着
- ②介護人材不足の深刻化
- ③介護福祉士養成施設への入学者の激減

### 江戸川学園おおたかの森専門学校の介護福祉科学入学者数推移

2013年度入学者数が118名でしたが、2014年度～2016年度は平均70名に減少。さらに、2017年には41名まで減少しました。5年で約3分の1に激減しました。



激  
減



### 全国の介護福祉士養成施設の入学者数推移

全国においても2013年度入学者数が13,090名でしたが、2017年度には約45%減の7,258名にまで減少しました。日本人だけでは半減。

4

入学者減の背景は、人手不足が深刻化するとともに、大学全入時代で、大学に進学するか、就職するかのどちらかに傾き、資格取得を経て就職するという本校のような専門学校への進学が減少傾向。介護や保育などの福祉分野における進学希望は全国的に激減。

全国の介護福祉士養成施設の入学者数の推移が右側。2013年度13,090名の入学者が2017年には7,258名と全国で約45%減少。日本人に限れば半減。



5

- ①介護の3Kまたは4Kイメージを変えられないか?
  - ②介護分野で若い学生にアピールできるものは?
  - ③介護福祉士養成施設の授業として教育の中で使え、世間にインパクトをもって訴えるものは?
- 思案した結果、小職が新聞紙上で目にしていた介護支援ロボットを校長に話したところ、これしかないとなる。

## これしかない!! 善は急げ!!

2017/4/17にサイバーダイナミクス社様を訪問 (校長、小職)



研究学園



流山おおたかの森

所要時間  
約25分

6

すぐに導入を決定し、帰校後、介護福祉学科の教員にロボットを買ってきたよと言ったところ、皆唖然!

これも教員の意識改革につながったと思う。

「介護福祉士養成施設は首都圏初導入」



### ①インターネットにおけるバナー広告への活用



7

HALの導入目的の一つである本校受験へ繋がる広報活動の一環として、インターネットのバナー広告にサイバーサインの許可を得てHALを露出。

### ③オープンキャンパスにおける実演(その1)



9

オープンキャンパスでのHALを使った実演 (上) 学生たちは興味深々で、装着してみたい人を募る。着手が有り、おとなしい学生が増えた昨今だが、興味あることには積極的だ。

### ⑤系列大学の学生新聞でも紹介



11

学校法人江戸川学園の江戸川大学の学生新聞 (2017/8/4号) でも紹介されました。

### ②広報ポスター



8

校内において、高校生の学校見学やオープンキャンパスで視認していただけるよう、大きなポスターを作成。

### ④オープンキャンパスにおける実演(その2)



10

オープンキャンパスでの福祉体験授業の一角 (上) 装着しているのは、当時の介護福祉学科の学生。

### ③千葉県内の高校での福祉体験授業



12

主に千葉県内の高校での福祉体験授業に、ロボットの装着体験を実施。日頃やんちゃな学生もこの時は真剣に話を聞き、体験に積極的に参加。

新聞記事は昨年5月28日、市立船橋高校でのもの。千葉テレビで取り上げられたこともあり、福祉体験授業でHALを使った体験授業は年間20~30回に上る。福祉体験授業を通じて、介護現場のイメージの一新にも寄与。

### ⑦本校での授業展開(介護福祉学科 演習)



13

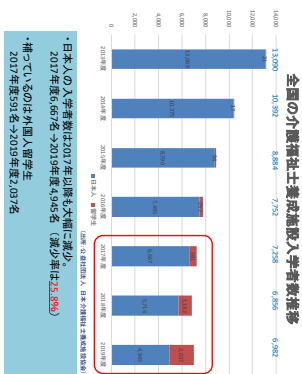
重要な初習目的の一つは、本校の授業において活用すること。上の写真は介護福祉学科の演習風景。杉葉介助での介護者の身体への負担軽減などを学ぶ。HAL装着の有無による、介護する側の負担の違いを体験する。

### ⑧本校での授業展開(社会福祉学科 介護演習)



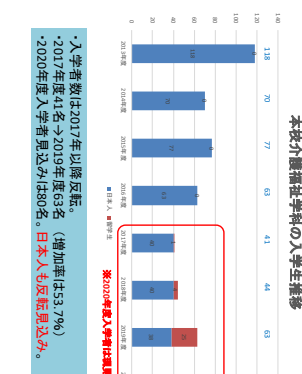
14

2018年度には、介護福祉学科だけでなく、社会福祉学科の介護演習の授業にも取り入れている。



15

入学者数の動向を冒頭で取り上げたが、その後2018~19年度がどうであったか。日本入については2017年度の6,667名がさらに減少し、2019年度には4,945名と5,000名を割り込み、外国人入学者が増えたが、2019年度は入学者数が前年比増。



16

2017年度にHALを導入し、活用をおこなってきた本校ですが、日本人入学者数は2018年度40名、19年度38名と、全国では25%さらに減少している状況のなか、何とか踏みとどまっています。そして、最終確定は3月下旬となりますが、現時点で2020年度の入学者数は45名程度と反転しそうです。一方、留学生は千葉県が行う介護分野での留学生受け入れプログラムに積極的に協力していることもあり、2020年度入学者は35名程度の見込みです。現在、首都圏の介護福祉士養成施設で日本人入学者が30名以上の所はないと聞いています。

このように介護分野に興味を持ってくれる学生の増加にはHAL導入の成果が少なからずあったと考えています。

介護福祉士養成施設としては、より多くの学生を十分な知識と技能を持った介護福祉士として送りだしていきたいと感じます。



17

